

情報モラル教育実践授業報告書 3

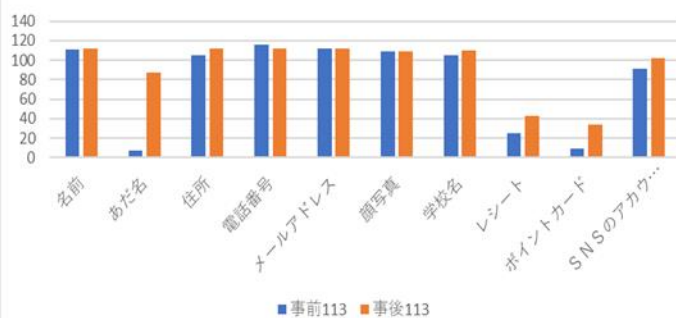
対象学年	高校2年生
領 域	教科指導（英語科）
指導項目	個人情報について考える

情報モラル指導モデルカリキュラム (http://kayoo.org/moral-guidebook/model/model-curriculum.html)			
指 導 分 野	情報セキュリティ		
コ ー ド	c 5 - 2	指 導 事 項	情報社会の活動に関するルールや法律を理解し、適切に行動する

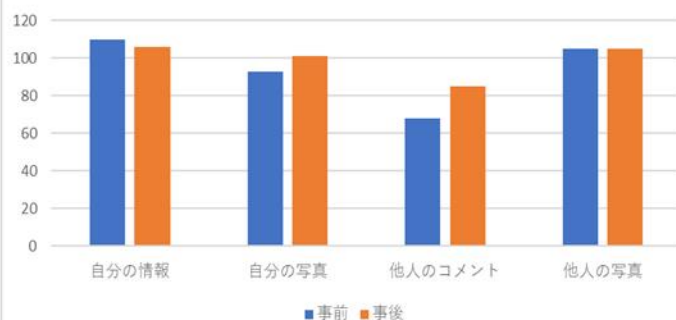
授業前の生徒の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの生徒がスマートフォンを所持し、SNSなどを利用している。 ・安易な投稿で他人を傷付けたり、感情的になった書き込みをしたりして、思いもよらない人間関係トラブルに陥る場合もある。 ・SNSへの投稿で大きな問題に発展する場合がある。
生徒の心理的成長過程に応じた指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・政府など公的機関が発信しているアプリの個人情報に関する信頼度について考える機会を与え、それと比べて自身の投稿内容が適切であるかどうかを改めて考えさせる。
期待される生徒の変容（実践のねらい）	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の投稿する内容が適切であるかを考え、思いもよらない被害に遭わないよう、あらかじめ注意を払って投稿する意識をもつ。
生徒の変容を促すための授業の工夫（ポイント）	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分は大丈夫」という先入観を排除するため身近な話題を取り上げ、自分のSNSに対する態度と比較できるようにした。 ・それぞれの事案についてペアワークで話し合うことで、自分とは違う意見や考え方に触れ、自らの考え方の評価と改善を促すようにした。
利用するコンテンツ等（サイトのアドレス）または資料等	資料1 Ministry of Health, Labour and Welfare COVID-19 Contact-Confirming Application (Abbreviation:COCOA)
授業の成果	事後アンケートで個人情報の取扱いの意識に大きな変容が見られている。今回感じたことは、生徒自身が何をもって「個人情報に慎重である」としているかが曖昧で、具体例や危険性を示すことで生徒自身が自分の考えが甘かった、と認識できたようである。
授業の課題と改善案	適切な素材さえあれば準備の大変さもそれほどないが、素材が見つからない場合は既存の教材で代用することができる。ただし、その場合は生徒にとって授業での架空の話になりがちで、現実感が伴わない可能性がある。授業を展開する上で、現実に関わった出来事に関連付けることで生徒の理解を深め、より現実を感じさせる工夫が必要だと思う。

アンケート結果

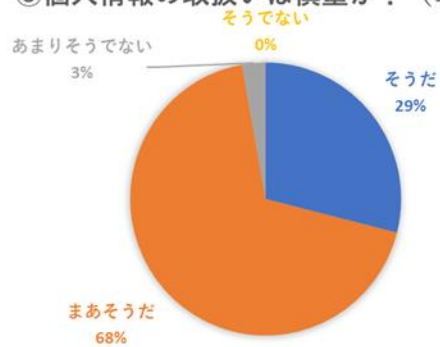
①個人情報に該当するもの



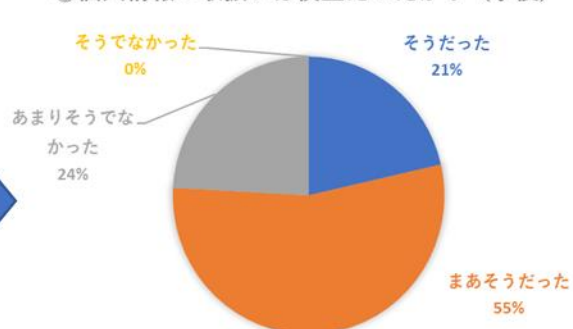
②個人情報について配慮が必要なもの



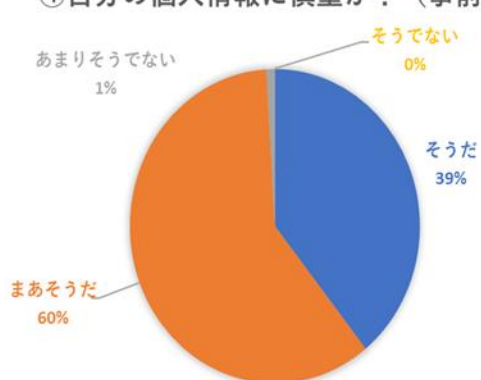
③個人情報の取扱いは慎重か？（事前）



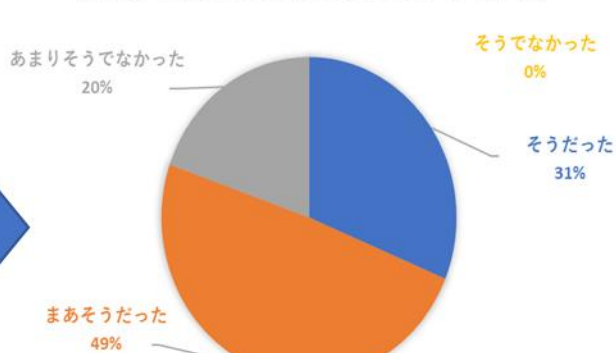
③個人情報の取扱いは慎重だったか？（事後）



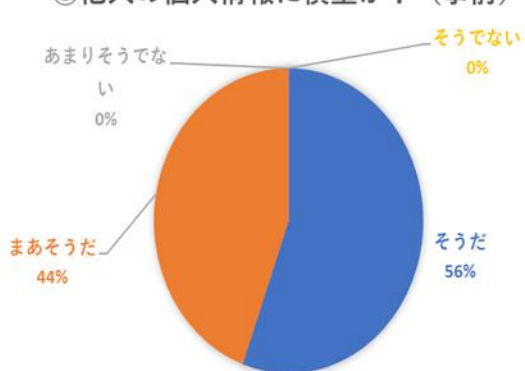
④自分の個人情報に慎重か？（事前）



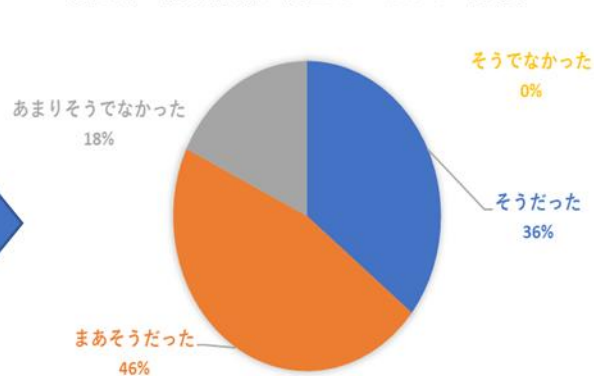
④自分の個人情報に慎重だったか？（事後）



⑤他人の個人情報に慎重か？（事前）



⑤他人の個人情報に慎重だったか？（事後）



事後アンケートより（一部抜粋）

- ・自分だけでなくクラスメイトの情報を他人に渡してしまわないように注意する必要があることに気いた
- ・学校、クラス名とニックネームで犯罪に巻き込まれる可能性があるのが怖いと思った。
- ・インスタやTwitterのリア垢にはみんなよく学校名とかを書いてるので気をつけた方がいいと思った。
- ・最初は自分は個人情報を晒してないから大丈夫だと思っていたけど、ちゃんと振り返ってみたら完全に安全とは言えないな思った。
- ・組み合わせによって、一つ一つの情報が少なくても個人が特定されるのは怖いなと思いました。
- ・SNSのアカウントは全て鍵をかけているがそれでも個人情報の漏洩が怖いなと思った。
- ・自分のSNSにも学校名を書いたり顔写真を載せたりしているから怖いと感じた。これから気をつけてSNSを使おうと思った。
- ・意外と自分は個人情報について緩い方なんだなと実感した。
- ・Instagramはみんな利用しているけど怖いなと思った、特に制服。
- ・日本政府のアプリといっても、必ずしも安全とは限らないし、どこからでも情報が抜き取られそうと思うとやはりアプリを入れるのは躊躇うなって思いました。写真を上げるときは気をつけようと思います。
- ・スマートフォンが普及して簡単に個人情報が特定できるようになった今の時代は以前よりもメディアリテラシーが問われるなと感じた。
- ・今は運がいいことに何事にも巻き込まれていないが、インスタなどで顔出しをしているため悪い人に騙されても自業自得になってしまうな、と感じた。
- ・今まで何でも投稿して共有しようとしてたけど、今後気をつけないといけないなと思った。
- ・何でもないツイートや投稿でも個人情報がバレてしまうことはすごく怖いなと思いました。政府が作ったアプリはあまり信用できない感じがするので入れるのは少し躊躇します。
- ・自分は出来ていると思ったけれどグレーなところがあって今一度考え直すいい機会になった。
- ・今日ココアアプリ入れたいと思います。
- ・自分の個人情報についてもっと慎重に考えるべきだと今回改めて理解しました。
- ・今の私のインスタアカウントだと簡単に特定されそうだなと思って気をつけようと思った。
- ・インスタのプロフィールのところにクラスを書いたりしていたので、それは危険で意識が低いと感じた。知らない人とかフォローする時は注意したい。
- ・あまり個人情報に配慮してSNSを使えていなかったなと思った。これからはもっと気をつけたい。
- ・学校名とか制服とかをSNSにあげるのは危険だと思う。
- ・SNSに投稿をするときはその中に個人情報が含まれていないかを考えてなければならないと改めて思いました。
- ・周りが個人情報に対して甘い認識ばかりで呆れた。こういう人達から個人情報は漏れていくんだと思う。
- ・色んな個人情報が合わさるとトラブルに巻き込まれるのは怖いと思った。簡単にアップすることは出来ても消すことは難しいので簡単にあげないようにしようと思った。
- ・どんなにささいなことでも個人の特定につながるおそれがあるからSNSを利用するときには厳重に注意することが大切だと改めて理解しました。このような授業は今後の人生にとっても役立つのでまた実施してほしいです。
- ・SNSをしていて、自分は気をつけているつもりでも所々に個人情報となるものが流出してしまっている気がして怖くなった。もっと気をつけたい。

情報モラル教育の授業実践評価

生徒について	生徒の 興味・関心の度合い	<div> <div>1. 低</div> <div>2</div> <div>3</div> <div>4. 高</div> </div> <p>理由・感想等 事例に対して、グループで活発な話し合いをすることができた。</p>
	生徒の理解度	<div> <div>1. 低</div> <div>2</div> <div>3</div> <div>4. 高</div> </div> <p>理由・感想等 トラブルの可能性や、予期していなかった問題が起こる可能性について考えることができた。</p>
	生徒の 変容の度合い	<div> <div>1. 低</div> <div>2</div> <div>3</div> <div>4. 高</div> </div> <p>理由・感想等 アンケート内容を見ると、自分自身の行動を振り返って反省するコメントが多く見られた。</p>
授業について	事前準備の難易度	<div> <div>1. 難</div> <div>2</div> <div>3</div> <div>4. 易</div> </div> <p>理由・感想等 授業のポイントの絞り込み方の工夫が必要であったが、それ以外では比較的容易であった。</p>
	指導者にとっての 授業展開の難易度	<div> <div>1. 難</div> <div>2</div> <div>3</div> <div>4. 易</div> </div> <p>理由・感想等 予想できない発言や感覚の違いを目の当たりにし、戸惑う場面があった。生徒の意識を高めるために適切な事例を準備して説明する必要がある。</p>
	授業の「ねらい」の 達成度	<div> <div>1. 低</div> <div>2</div> <div>3</div> <div>4. 高</div> </div> <p>理由・感想等 アンケートの結果より、おおむね生徒の意識を高めることができた。</p>
	指導方法の 効果の度合い	<div> <div>1. 低</div> <div>2</div> <div>3</div> <div>4. 高</div> </div> <p>理由・感想等 必要に応じてグループワークで考えさせた結果、さまざまな意見に触れ各自の考えを深めさせることができた。</p>
<p><実践の感想及び反省点等></p> <p>身近な話題だったので生徒にとっても分かりやすい内容だったようである。アンケートの結果から、今回の実践を通して自己認識の甘さを感じた生徒が多かったことが分かる。これからも、生徒にとって分かりやすい内容や身近な話題を取り上げることが大切だと改めて感じた。</p>		

情報モラル教育の授業実践例

配当時間		学習のすすめ方	指導のポイント
導入	10分	1 事前アンケートに個別に答える 2 厚生労働省が開発した「COCOA」について何を知っているか、ペアで話し合う。	・ペアが二人とも知らない場合はヒントを出し、話の糸口を与える。
展開	30分	3 ワークシート1を配付し、COCOAが何の略なのかを考えさせる 4 authentic material として資料1を配付し、これをもとにワークシートの問題に答える。 5 COCOAの実情（現時点での登録数など）を提示。 生徒自身がアプリをインストールするかどうかを考え、ペアワークで話し合う。 6 アプリをインストールしない人の理由に、「個人情報の流出」が挙げられていることを提示し、個人情報について意見交換をさせる。 7 自分自身のSNSへの投稿で、個人情報について改善すべき点がないかを考えさせる。	・COCOAに興味をもたせる ・学習者向けに修正が加えられていない資料を英語の教材として使用。 ・インストールしない場合、なぜそういう判断になるのか理由を挙げさせる。 ・どういった場合に個人情報が流出してしまうのか、生徒の発言を基に話題を広げる。
まとめ	10分	8 個人情報に関する意見交換をし、自分のこれまでのSNSに対する態度や投稿内容が適切であったかをグループで共有し、グループごとに発表させる。	・具体的な事案に話が及んだ場合は、「その時どうしたらよかったか」を考えさせる。

《情報モラル × English》

COVID-19 is still spreading all over the world. Whatever we do, we have to be careful.

By the way...

Have you ever heard about "COCOA" app?

COCOA stands for...(CO

)-(CO

)(A

)



【Read the article and answer the questions】

Q1 What is a contact-confirming application?

Q2 What are the benefits of using the app?

Q3 Is it possible that personal information may be collected?

Q4 Is there criteria for detecting contact with other users?

Q5 What kind of notifications will I receive with the app?



《情報モラル × English》

ある調査によると接触確認アプリ (COCOA) のインストール率は

インストールした : 9.25%

インストールしていない : 88.35%

インストールしたが、アプリインストールした : 2.4%

Q6 Will you install the app? Why?

ところで、アプリをインストールしない理由を尋ねると

「個人情報や行動履歴の流出が怖い」

「国やスウェーデンのアプリユーザーに個人情報を握られる」

と答える人が多かったとか。

ところで、

このアプリって本当に危険なの??

(your opinion)

自分のSNSへの投稿は大丈夫?

(your opinion)

Request to install the COVID-19 Contact-Confirming Application

Install the contact-confirming application to protect yourself, your loved ones, your community and society as a whole.

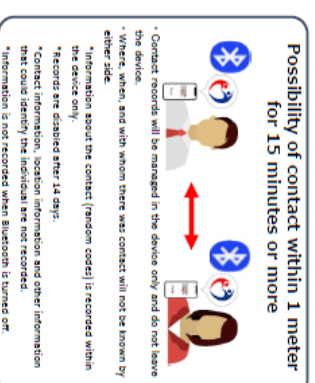


Ministry of Health, Labour and Welfare COVID-19 Contact-Confirming Application (Abbreviation: COCOA)

The contact-confirming application is a smartphone app that enables you to receive notifications about the possibility of contact with someone infected with the novel coronavirus.

○ This app uses the short-range communication function (Bluetooth) on smartphones upon user approval to receive notifications about the possibility of contact with a person who has tested positive for the novel coronavirus, while ensuring anonymity for your privacy.

○ Users can receive support, such as testing from a public health center, sooner, by knowing that they might have been in contact with someone who has tested positive. The more users, the more effective it will be in preventing the spread of infection.



Office for Novel Coronavirus Disease Control
National Security Office of Information and Communication Technology

COVID-19 Contact-Confirming Application: Q&A for users

Q1 What is a contact-confirming application?

It is an application using the short-range communication function (Bluetooth) on smartphones, upon user approval, to receive notifications about the possibility of contact with a person who has tested positive for the novel coronavirus, while ensuring anonymity for privacy. This app has been developed based on application programming interfaces (APIs) offered by Apple and Google.

Q2 What are the benefits of using the app?

Users can receive support, such as testing from a public health center, sooner, by knowing they might have been in contact with someone who has tested positive. The more users, the more effective it will be in preventing the spread of infection.

Q3 How is contact with other users recorded?

The short-range communication function (Bluetooth) on smartphones is used to detect proximity to other smartphones (within approximately 1 meter for 15 minutes or more) as contact. Information on close contact is encrypted and recorded only in the user's smartphone, and is automatically disabled after 14 days. The record does not leave the device and the user can delete the record at will any time by deleting the app.

Q4 Is it possible that personal information may be collected?

You are not asked to enter your name, phone number, e-mail address or other information that could identify you. Information on close contact with other smartphones is encrypted and recorded only in your smartphone, and is automatically disabled after 14 days. Administrative agencies or third parties will not use or collect contact records or personal information.

Q5 Is location information used?

Location information such as GPS is neither used nor recorded.

Q6 Is there criteria for detecting contact with other users?

When the smartphone you are using is close to someone else's, within approximately 1 meter for 15 minutes or more, it is likely likely to be detected as close contact. Depending on conditions such as the performance of your device, the surrounding environment (glass windows, thin walls, etc.), or the direction in which the device is held, distance and time might be measured differently. Accuracy is not guaranteed.

Q7 Can I stop using it at any time?

You can stop using the app at will any time. All records from the last 14 days can be removed by deleting the app.

Q8 What kind of notifications will I receive with the app?

When a person who has tested positive for the novel coronavirus, upon agreement, registers that he/she tested positive, you will be notified if there is a possibility that you were in close contact—within approximately 1 meter for 15 minutes or more—with that person in the last 14 days. Once you receive the notice, if you select your own condition, contact information for the Outpatient Services for Returnees and Contact Persons, etc. will appear, providing guidance for care such as testing.

Q9 Will I receive a notification immediately when a person who has tested positive for the novel coronavirus registers on the app?

Notifications to users are sent about once a day. Depending on when the app registered the contact, you may not receive a notification immediately. By selecting "Turn notifications ON" in the app's settings, a notification message will appear on the screen if and when one arrives.

Q10 What happens if I do not register on the app despite testing positive for the novel coronavirus?

If you test positive, registration on the app is voluntary, based on the user's consent. By registering, people who may have been in contact with you can receive support, such as testing from a public health center, sooner.

Q11 What should I do if I receive a notification that I may have been in contact with a person who tested positive?

Follow the instructions displayed on the app screen and select your condition. Contact information for the Outpatient Services for Returnees and Contact Persons, etc. will appear, and guidance for care such as testing will be provided.

Q12 What will the Ministry of Health, Labour and Welfare use the information obtained from the app for?

The Ministry of Health, Labour and Welfare will not use or collect user data from the app. We also do not ask users to enter their name, phone number or other personal information.